

## 抱 負

副理事長 兼 人材育成室室長 清水 幹陽

(一社)刈谷青年会議所は60年もの長きに渡り、明るい豊かな社会の実現のために挑戦と成長を続けてきました。時代の変化に伴い、地域が抱える問題は変わりますが、その問題解決のために青年会議所が取り組む姿勢は変わりません。先輩諸兄の皆様が紡いできた想いを受け止め、次代に受け継ぐためにも私が今までにいただいていた多くの経験や学びを伝えていく事が私の使命であると考えます。

私の考える青年会議所活動と組織の成長は、地域の皆様と共に活動していく事だと考えます。その活動をとおして自らの修練とお互いに切磋琢磨できる楽しさこそが青年会議所活動の魅力だと思います。私も役員として、一人でも多くの現役会員が積極的に活動できるように導き、その魅力を伝えられるように邁進してまいります。

人材育成室としては、未来を担う青少年の育成、そして私たち自身の成長に重点をおき活動していきます。青少年に対しては努力の先にある達成感を経験していただき、その努力の過程で得られる成長を実感していただく事で彼らの可能性を広げていきます。そして私たち自身も青年会議所活動をとおして得た知識や学びを社業に結び付ける意識を持つ事で社業の発展につなげ、さらに意欲的に活動できるように導いていきます。

最後になりますが、私自身、副理事長という大役をお預かりさせていただく中で自分自身を律し、活動に対しては常に率先垂範の姿勢を示しながら与えられた職務に取り組み、近藤理事長を支えていきます。1年間、どうぞよろしくお願いたします。